

新屋敷地区農村環境保全向上推進協議会だより

農業を取り巻く情勢が大きく変化する中で、高齢化や混住化が進み、農村や農業施設を守る地域のまとまりが弱まっています。農家や非農家も含め、そこに住む人々が協力して農村の環境を守って、『子供たちの将来に美しいふるさとを残そう』と、農村の環境保全と地域振興を図る国の施策が5年間継続して全国で行われております。

当集落も一昨年から取り組み、『農村の環境を守る共同活動』が3年目を迎えました。お蔭様で、他地区も羨む活動が今日まで順調に進めさせていただいておりますことに深く感謝申し上げます。先の総会でご承認いただきました活動計画に基づき、取り組みを進めてまいりますので、皆様方の変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。大変遅くなりましたが、4月1日発行だよりをお届けします。【代表 馬場】

【3/29】江浚え（水路の泥上げ）

恒例の江浚えが行われました。天候が心配されましたが、多少寒かったもののまずまずの天気で、皆さん心地よい汗だったと思います。とりわけ、皆様方に緊急に応援要請をいたしました馬場川原の泥上げも近代的な重機の申し出もあり、速やかに行うことができました。駆けつけていただきました皆さん、重機を準備提供いただきました馬場さんありがとうございました。お蔭様で元どおりの排水路によみがえりました。



1~2 班関係者はお隣の林集落であります。江浚え作業の軽減を図るため、毎年きめ細やかな雑草対策を実施しており、全く雑草も無く、スムーズに進みました。



しかし、小島地内に入ると例年通りのもの



のすごい土砂で、形相が一変です。



新屋敷地内の排水が集中する排水路ですから仕方ありませんが、この土砂はどこから来るのでしょうか？ここにもきめ細やかな雑草対策が絶対に必要です。江浚えは新屋敷が担当しますが、農地・水・環境の区域は小島地区、何か実態と合いませんが！



1~3 班関係者の皆さんも順調に作業が進められていました。その頃、3~4 班関係者は枯れた雑草と悪戦苦闘の連続。何しろ雑草で水路が見えません。垂れた枯葉の下には土砂が堆積しています。この江浚えは新屋敷が担当しますが、日頃の管理は日詰地区です。



また、5~8 班のしあわせ台の皆さんも結集して、懸命に作業が進められました。



皆さんお疲れ様でした。

協議会の今後の予定

◆ 法面整形

きれいに仕上げ、本来の美しい姿を取り戻します。とっても重労働ですから、大よそ60分位で終了します。

4月5日(日) 8時 ①

4月12日(日) 8時 ②、③

4月19日(日) 8時 ②、③

◆ ヒメイワダレソウポット苗づくり

5月3日(日) 8時 事務局(加藤)宅

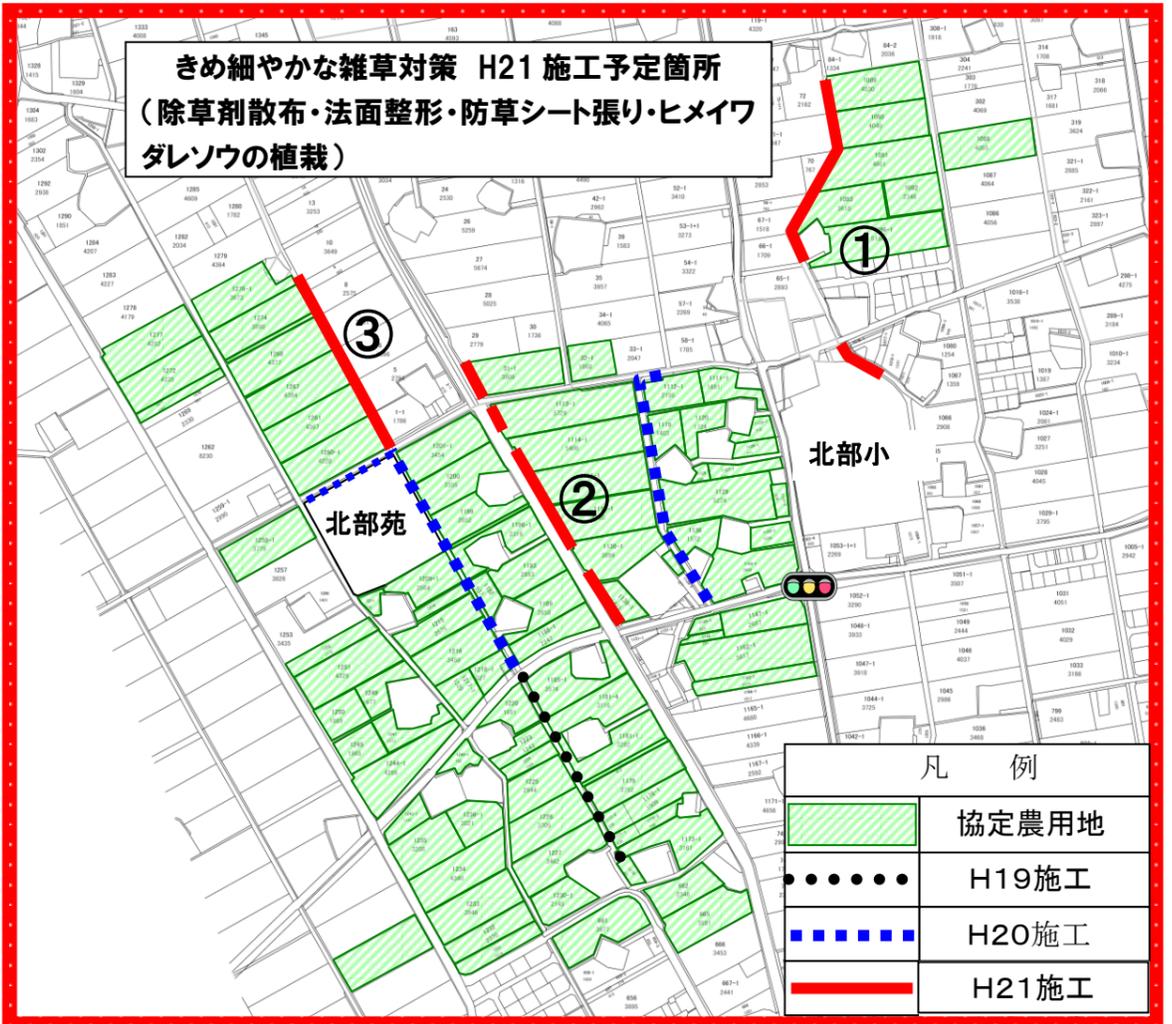
恐れ入りますが、昨年同様、植栽する沿線の関係者の皆様方に「ポット苗の水遣り等の管理」をお願いします。

◆ きめ細やかな雑草対策(シート張り)

ヒメイワダレソウ植栽予定箇所に専用シートを張ります。作業時間は60分程度、軍手又は手袋、金槌、鋏をお願いします。

5月24日(日) 8時 ①終了後②

5月31日(日) 8時 ②終了後③



【11/24】水路・農道施設の点検、機能診断 (岸渡川より西側)

代表、副代表、1~4班の班長さんで実施しました。



【11/24】きめ細やかな雑草対策



1~2 班の江浚い関係者で用水路上流部の

草刈を実施しました。これで春に行う江浚えの土砂上げ作業が軽減されます。

【11/30】犬のフン防止看板等の撤去保管

あいにくの雨模様の中、児童クラブ・青年会の皆さんで子供たちが作ってくれた看板を撤去するとともに、きれいに洗って保管されました。寒い中、合羽を着て一緒にお手伝いしてくれた子供たち、ありがとう。また来年も建てますよ。



【12/14】第6回委員会

2ヶ月毎の委員会で明年度の活動計画について話し合われました。

● 憎っくきねずみの被害

せっかく緑の絨毯に変身したのに、ねずみが悪さをしています。悔しいです！毎年ね

ずみのご馳走をたくさん入れますが、効果は同じ、今年こそ良い対策を考えます。



【3/22】第4回総会

宮掃除の後、平成21年の活動計画等が承認されました。



【3/22】水路・農道施設の点検、機能診断 (岸渡川より東側)

【3/22】畦畔の再築立

作業は新屋敷営農組合に委託しました。

これまで多くの活動が順調に進められたのも、皆様方のご理解とご協力の賜であります。これからも広報活動に努め、集落が一体となった活動となるよう、随時案内してまいりますので、今年度もよろしくお願いたします。 【事務局・会計】